

### 第3章 施設類型ごとの管理に関する基本的な方針

#### 3-1 公共建築物の施設類型の考え方

本市が保有している62施設を、施設の所管部署や施設の性格の他、平成25年度調査研究等を踏まえ、10施設用途（17類型）に分類し、類型別に施設の維持管理の方向性についての方針を定めます。

■施設類型（休憩舎・公衆トイレは1施設とする） ※は併設施設

公共建築物	施設類型	類型内分類	施設名
公共建築物	1. 行政系施設	庁舎・出張所等 ＜6施設＞	市役所本庁舎、高萩出張所、高麗出張所※、高根出張所※、武蔵台出張所※、文化財室※
		消防・防災施設 ＜7施設＞	消防団第1分団、消防団第2分団、消防団第3分団、消防団第4分団、消防団第5分団、消防団第6分団、防災倉庫
	2. 学校教育系施設	小学校 ＜6施設＞	高麗小学校、高麗川小学校、高萩小学校、高根小学校、高萩北小学校、武蔵台小学校
		中学校 ＜6施設＞	高麗中学校、高麗川中学校、高萩中学校、高根中学校、高萩北中学校、武蔵台中学校
		その他施設 ＜2施設＞	学校給食センター、教育センター※
	3. 子育て支援施設	保育所 ＜3施設＞	高麗保育所、高麗川保育所、高根保育所
		学童保育室 ＜7施設＞	高麗川学童保育室、高根学童保育室、武蔵台学童保育室※、高萩学童保育室※、高麗学童保育室、高萩北学童保育室※、高麗川かえで学童保育室※
		その他施設 ＜2施設＞	児童ふれあいセンター、高根児童室※
	4. 保健・福祉施設	＜2施設＞	総合福祉センター「高麗の郷」 保健相談センター※
	5. 市民文化系施設	生涯学習センター ＜1施設＞	生涯学習センター（図書館）
公民館 ＜6施設＞		高麗公民館、高麗川公民館、高萩公民館、高麗川南公民館、高萩北公民館、武蔵台公民館	
その他施設 ＜2施設＞		高麗郷民俗資料館、高麗郷古民家「旧新井家住宅」	
6. スポーツ・レクリエーション系施設	＜4施設＞	文化体育館「ひだかアリーナ」、市民プール、北平沢運動場、総合公園	
7. 公営住宅	市営住宅 ＜1施設＞	市営住宅	
8. 産業系施設	農村研修センター ＜2施設＞	高麗農村研修センター、高萩南農村研修センター	
9. 供給処理施設	＜2施設＞	清掃センター、一般廃棄物最終処理場	
10. その他	＜3施設＞	武蔵高萩駅自由通路、巾着田 休憩舎・公衆トイレ（滝沢の滝休憩舎、駒高休憩舎、天神社休憩舎、白銀平休憩舎、滝沢の滝入口休憩舎、日和田山公衆トイレ、駒高公衆便所、武蔵高萩駅前公衆トイレ、高麗川かわせみ手洗館、台公衆トイレ、建光寺公衆トイレ、天神社公衆トイレ、満蔵寺公衆トイレ、壺巖寺公衆トイレ、野々宮公衆トイレ、新井橋公衆トイレ、白銀平公衆トイレ、天神橋下公衆トイレ）	

■地区別施設別一覧表(休憩舎・公衆トイレを除く)

		武蔵台地区	高麗地区	高麗川地区	高根地区	高萩地区	高萩北地区
行政系施設	庁舎・出張所等	武蔵台出張所	高麗出張所  文化財室	市役所	高根出張所	高萩出張所	
	消防・防災施設		第1分団  第2分団  防災倉庫	第3分団  第4分団		第6分団	第5分団
学校教育系施設	小学校	武蔵台小学校	高麗小学校	高麗川小学校	高根小学校	高萩小学校	高萩北小学校
	中学校	武蔵台中学校	高麗中学校	高麗川中学校	高根中学校	高萩中学校	高萩北中学校
	その他施設			教育センター  学校給食センター			
子育て支援施設	保育所		高麗保育所	高麗川保育所	高根保育所		
	学童保育室	武蔵台学童保育室	高麗学童保育室	高麗川学童保育室  高麗川かえで学童保育室	高根学童保育室	高萩学童保育室	高萩北学童保育室
	その他施設				高根児童室	児童ふれあいセンター	
保健・福祉施設			総合福祉センター「高麗の郷」	保健相談センター			
市民文化系施設	生涯学習センター			生涯学習センター			
	公民館	武蔵台公民館	高麗公民館	高麗川公民館	高麗川南公民館	高萩公民館	高萩北公民館
	その他施設		高麗郷  高麗郷古民俗資料館  家「旧新井家住宅」				
スポーツ・レクリエーション系施設				文化体育館  市民「ひだかプールアリーナ」  北平沢運動場		日高総合公園	
公営住宅	市営住宅			市営住宅			
産業系施設	農村研修センター		高麗農村研修センター			高萩南農村研修センター	
供給処理施設				清掃センター  一般廃棄物最終処分場			
その他			巾着田			武蔵高萩駅自由通路	



## 3-2

## 公共建築物の施設ごとの管理に関する基本的な方針

### (1) 行政系施設

#### ① 施設の概要

- 行政系施設は、庁舎・出張所等として、市役所本庁舎、出張所、文化財室が6施設、消防・防災施設として、消防団分団詰所と防災倉庫が7施設で計13施設あります。

#### ■行政系施設一覧

No	名称	地区名	建設年		築年数	耐震診断	耐震改修	延べ面積 (㎡)	備考	
ア) 庁舎・出張所等	1	市役所本庁舎	高麗川	1987	S62	29	不要	不要	8,423.72	
	2	高萩出張所	高萩	1976	S51	39	未実施	未実施	88.45	
	3	高麗出張所	高麗	1975	S50	41	未実施	未実施	—	高麗公民館に併設
	4	高根出張所	高根	1980	S55	36	未実施	未実施	—	高麗川南公民館に併設
	5	武蔵台出張所	武蔵台	1983	S58	33	不要	不要	—	武蔵台公民館に併設
	6	文化財室	高麗	1975	S50	41	未実施	未実施	241.36	高麗公民館に併設
イ) 消防・防災施設	1	消防団第1分団	高麗	2014	H26	2	不要	不要	109.30	
	2	消防団第2分団	高麗	2015	H27	1	不要	不要	108.00	
	3	消防団第3分団	高麗川	1999	H11	17	不要	不要	109.80	
	4	消防団第4分団	高麗川	2007	H19	9	不要	不要	108.80	
	5	消防団第5分団	高萩北	1997	H9	19	不要	不要	160.00	
	6	消防団第6分団	高萩	2002	H14	14	不要	不要	108.00	
	7	防災倉庫	高麗	1982	S57	34	不要	不要	91.98	
合計								9,549.41		

#### ② 施設の現状

##### ア) 庁舎・出張所等

- 市役所本庁舎は、築20年以上経過しており、設備の老朽化が進行しています。
- 高萩出張所は単独施設ですが、高麗出張所、高根出張所、武蔵台出張所は各公民館との併設施設となっています。
- 出張所は全て築30年以上経過しており、老朽化が進行しています。
- 文化財室は、高麗公民館に併設されています。

##### イ) 消防・防災施設

- 市内に消防団分団詰所を6箇所配置し、全て築20年未満で比較的新しい建物です。
- 防災倉庫は、旧消防団第1分団詰所を活用しています。

### ③ 施設の課題

#### ア) 庁舎・出張所等

- ・ 市役所本庁舎は、設備が更新時期を過ぎているものが多く、突発的な設備の故障の増加など、修繕費用が増大しています。また、屋上や外壁の一部の大規模修繕は実施済みですが、長期的な維持管理計画がないため、計画的な修繕・改善が行われていません。
- ・ 出張所のうち、高萩出張所、高麗出張所、高根出張所は耐震診断が未実施です。耐震診断により補強工事が必要となった場合、これに併せた大規模改修や今後の使用年数等、また、長期的な視点に立った今後の行政需要や行政サービスの在り方などを踏まえて、総合的に維持管理の方針を判断する必要があります。
- ・ 文化財室も耐震診断が未実施であり、耐震診断により補強工事が必要となった場合、これに併せた大規模改修や今後の使用年数や他の施設との連携など、総合的に維持管理の方針を判断する必要があります。

#### イ) 消防・防災施設

- ・ 消防団分団詰所は、比較的新しい建物のため、適切に維持管理していく必要があります。
- ・ 防災倉庫は、築30年以上を経過しており、計画的に修繕を進めていく必要があります。

### ④ 個別基本方針

#### ア) 庁舎・出張所等

- ・ 市役所本庁舎は、防災上重要な拠点であることから、長期的な維持管理計画を策定し、計画的な修繕・改善を実施して長寿命化を図ります。
- ・ 出張所は、長期的な視点に立った行政需要や行政サービスの在り方などを踏まえ、複合化や多機能化など、公共建築物の最適化に併せた適切な配置や更新を図ることを検討します。
- ・ 文化財室は、周辺の公共建築物との連携など、公共建築物の最適化に併せた適切な配置や更新を図ることを検討します。

#### イ) 消防・防災施設

- ・ 防災上重要な拠点であることから、長期的な維持管理計画を策定し、計画的な修繕・改善を行い、適切な維持管理に努めます。

⑤ 市民アンケート結果

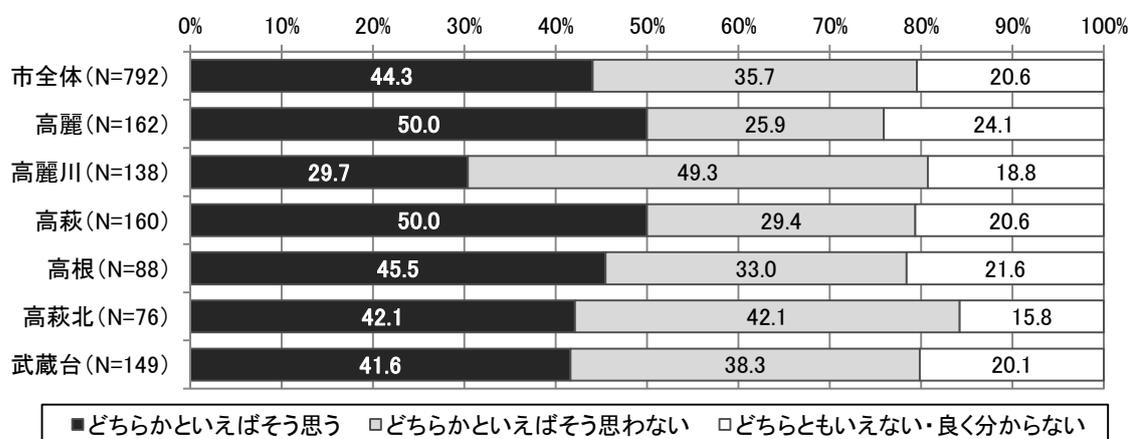
平成25年度調査研究における市民アンケート調査結果では、以下のようになっています。

●今後の出張所の方向性

問. 今後あるべき市の施設の方向性についてどうお考えですか。

「自宅やコンビニエンスストアなどで証明類が手に入るようになっても、出張所は現在のまま存続すべき」

高麗川地区では「どちらかといえばそう思わない(=存続すべきでない)」の割合が高いが、市役所本庁舎が立地している地区であり、利便性が高いことからこのような結果になったと推察される。



⑥ 市民ワークショップからの意見

市民ワークショップでは、行政系施設について、以下のような意見が出ています。

- 出張所は、『利用者数は少ないものの、地域にとって利便性の高い施設』であるが、『耐震性に不安がある』ことや『老朽化が進んでいる』こと、『駅や商業施設などには無い』ことから、『他施設との統合』や『人件費を含めた費用等を勘案』しながら、今後の在り方を検討すべき施設である。

## (2) 学校教育系施設

### ① 施設の概要

- ・ 学校教育系施設は、小学校と中学校が各6校、その他学校教育系施設として、学校給食センターと教育センターが各1施設で計14施設があります。

#### ■ 学校教育系施設一覧

No	名称	地区名	建設年	築年数	耐震診断	耐震改修	延べ面積(m <sup>2</sup> )	備考		
ア) 小学校	1	高麗小学校	高麗	1972	S47	44	実施済	実施済	4,802.88	
	2	高麗川小学校	高麗川	1975	S50	41	実施済	実施済	7,647.74	高麗川かえで学童保育室を併設
	3	高萩小学校	高萩	1973	S48	43	実施済	実施済	6,549.58	高萩学童保育室を併設
	4	高根小学校	高根	1977	S52	39	実施済	実施済	6,026.75	高根児童室を併設 敷地内に高根学童保育室有
	5	高萩北小学校	高萩北	1978	S53	38	実施済	実施済	6,320.62	高萩北学童保育室を併設
	6	武蔵台小学校	武蔵台	1980	S55	36	実施済	実施済	6,738.10	武蔵台学童保育室を併設
イ) 中学校	1	高麗中学校	高麗	1982	S57	34	実施済	実施済	6,753.15	
	2	高麗川中学校	高麗川	1976	S51	40	実施済	実施済	6,977.51	
	3	高萩中学校	高萩	1978	S53	38	実施済	実施済	6,597.86	
	4	高根中学校	高根	1983	S58	33	不要	不要	6,920.53	
	5	高萩北中学校	高萩北	1984	S59	32	不要	不要	6,674.47	
	6	武蔵台中学校	武蔵台	1989	H1	27	不要	不要	7,281.14	
ウ) その他 施設	1	学校給食センター	高麗川	1977	S52	39	不要	不要	3,279.00	洗浄棟 (別棟で調理棟あり)
	2	教育センター	高麗川	1989	H1	27	不要	不要	—	生涯学習センターに併設
合計								82,569.33		

### ② 施設の現状

#### ア) 小学校 イ) 中学校

- ・ 小学校・中学校は、各地区に1校ずつ配置し、全て避難施設に指定されています。そのため、耐震性を満たさない施設については、「日高市建築物耐震改修促進計画」及び「小中学校耐震化計画」に基づく耐震補強工事が進められ、平成27年度中に全て完了しました。耐震補強工事と同時に大規模改修工事を実施しています。
- ・ 小学校・中学校は、本市が所有する公共建築物における延床面積の約6割を占めており、最も大きな割合となっています。また、ほとんどの学校が昭和50年代に建設され、老朽化が進んでいます。

#### ウ) その他施設

- ・ 学校給食センターは、小学校・中学校の給食を調理する場所ですが、築30年以上が経過しており、老朽化が進行し、修繕費用が増加しています。
- ・ 教育センターは、生涯学習センターに併設されています。

### ③ 施設の課題

#### ア) 小学校 イ) 中学校

- ・ 耐震補強工事が不要な施設では、大規模修繕や改善が行われていないことから、施設の一部で老朽化が進行しています。また、長期的な維持管理計画が策定されていないため、計画的な修繕・改善が行われていません。
- ・ 地域により児童・生徒数に差が生じ、一部の学校では単学級となり、余裕教室が生じていることから、今後の活用が課題となっています。このため、各学校の状況に応じた対応が必要です。

#### ウ) その他施設

- ・ 学校給食センターは、老朽化が進行していることから、施設の更新を始めとした、今後の方向性を検討していく必要があります。
- ・ 教育センターは、築20年以上が経過していますが、長期的な維持管理計画が策定されていないため、計画的な修繕・改善が行われていません。

### ④ 個別基本方針

#### ア) 小学校 イ) 中学校

- ・ 長期的な視点に基づき、計画的な修繕・改善を図るため、文部科学省の「学校施設の長寿命化計画策定に係る手引」（平成27年4月）をもとに、教育施設の長寿命化計画を策定します。
- ・ 公共建築物全体の延床面積に占める割合が非常に大きい施設であることから、公共建築物全体での最適化を図るために、余裕教室や転用可能教室の有効活用の他、児童・生徒数が減少している学校は、通学区域の見直しや財産処分を経て、他の用途への転用や統廃合など、学校用途に限定しない方策を検討します。
- ・ また、こうした検討に当たっては、文部科学省の「公立小学校・中学校の適正規模・適正配置等に関する手引」（平成27年1月）を勘案しながら、地域の実態を踏まえた基準の作成に努めます。

#### ウ) その他施設

- ・ 学校給食センターは、施設や「食」の安全性の確保を優先課題とし、施設の更新を図る上で、民間活力導入の可能性など、今後の方向性を検討します。
- ・ 教育センターは、機能の維持を前提として、公共建築物に関する方針に沿って、配置の最適化を図ります。

## ⑤ 市民アンケート結果

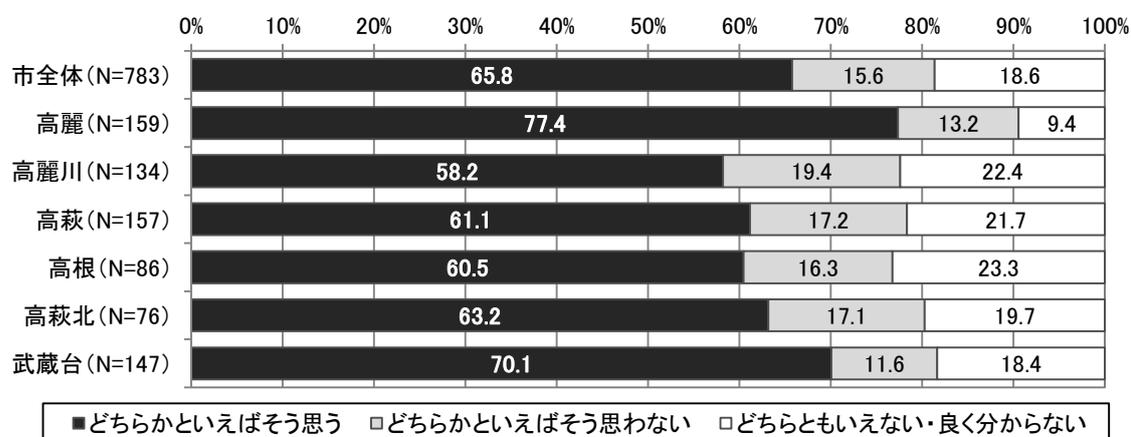
平成25年度調査研究における市民アンケート調査結果では、以下のようになっています。

### ●今後の小学校の方向性

問. 今後あるべき市の施設の方向性についてどうお考えですか。

「小学校は、少人数となっても地域コミュニティを担う機能を果たしているため、現在のままで存続すべき」

市全体では約3分の2が「どちらかといえばそう思う（＝存続すべき）」と回答しています。

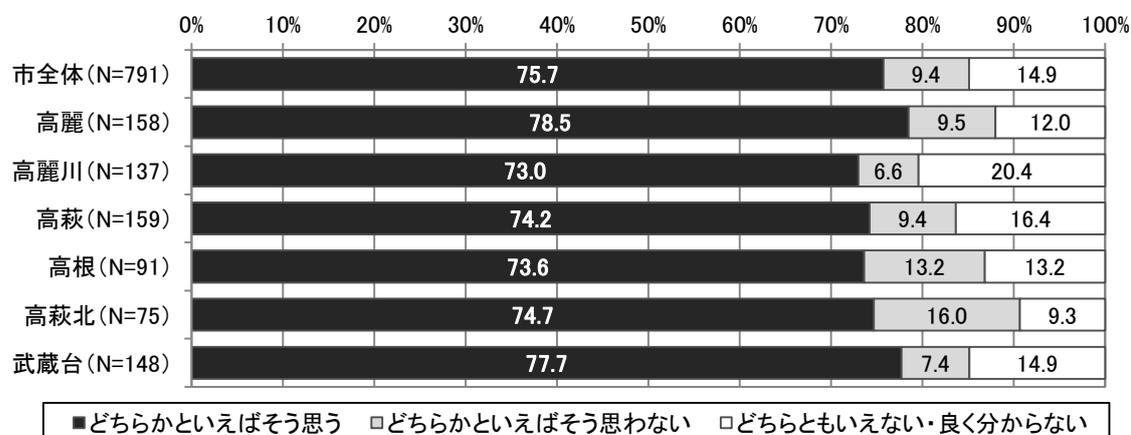


### ●小学校の余剰スペースの方向性

問. 今後あるべき市の施設の方向性についてどうお考えですか。

「安全性を確保した上で、小学校の余剰スペースを地域の拠点として積極的に活用すべき」

市全体では約76%が「どちらかといえばそう思う（＝積極的に活用すべき）」と回答しています。

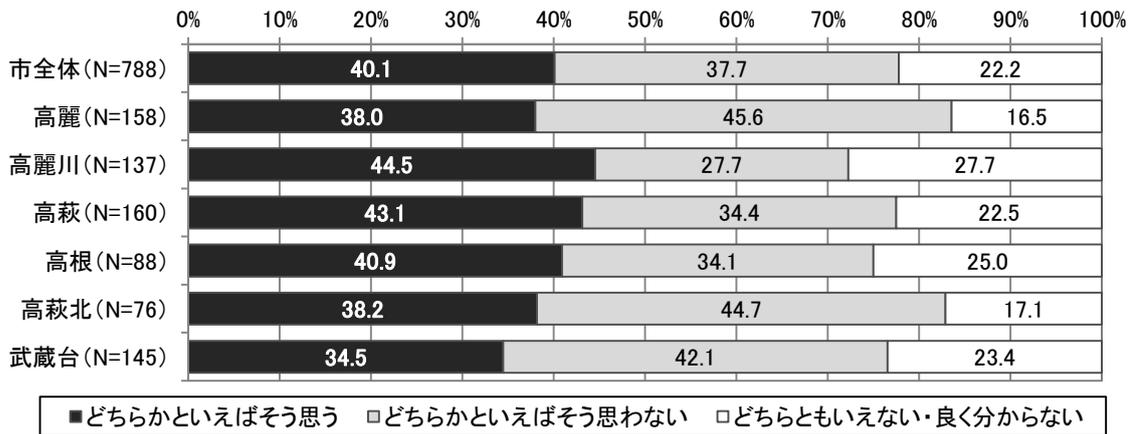


●今後の中学校の方向性

問. 今後あるべき市の施設の方向性についてどうお考えですか。

「小規模な中学校は、統廃合を検討すべき」

高麗川地区、高萩地区、高根地区では「どちらかといえばそう思う（＝統廃合を検討すべき）」という回答割合が高く、高麗地区、高萩北地区、武蔵台地区では「どちらかといえばそう思わない（＝統廃合を検討すべきではない）」という回答割合が高くなっています。



⑥ 市民ワークショップからの意見

市民ワークショップでは、学校教育系施設について、以下のような意見が出ています。

- ・ 『地域のコミュニティの核』として、6地区それぞれに小学校と中学校があるものの、一部地区では児童・生徒数が減少しており『教育環境などに地域差が生じている』とともに、『施設も未活用の状況で有効活用が望まれる』施設である。
- ・ 『地域性や人口規模等を踏まえながら、今後は小学校や中学校の統廃合を検討』していく状況になってきており、統廃合については、『小・中学校を統合して6地区制を維持する』、『小学校は6地区制を維持し、中学校を統合する』、『小学校、中学校とも3校ずつにする』など、様々な意見が出ている。
- ・ 現段階においても、『空き教室は他の公共施設機能へ転換させ、公共施設総量の削減に努めていく』、『統合に伴う学校施設の空き地や空き校舎は、他の公共施設機能へ転換させ、公共施設全体の統廃合を進め、学校を拠点とした集約化を進めていく』、『学校はオープンなスペースとし、地域の目が入りやすくすることで防犯性を高めていく』などが考えられる。
- ・ 給食センターについては、『施設の安全性や食の安全性を確保するために、速やかな建て替えを実施すべき』であり、実施に際しては『建て替え・運営を民間に委ねて進めていくべき』、『運営は市が実施すべき』という両論が出ている。

### (3) 子育て支援施設

#### ① 施設の概要

- ・ 子育て支援施設は、保育所3施設、学童保育室7施設、その他の子育て支援施設として、児童ふれあいセンターと高根児童室の2施設の計12施設があります。

#### ■子育て支援施設一覧

No	名称	地区名	建設年		築年数	耐震診断	耐震改修	延べ面積(m <sup>2</sup> )	備考	
ア) 保育所	1	高麗保育所	高麗	1988	S63	28	実施済	実施済	569.48	
	2	高麗川保育所	高麗川	1990	H2	26	実施済	実施済	634.83	
	3	高根保育所	高根	1977	S52	39	実施済	不要	732.39	
イ) 学童保育室	1	高麗川学童保育室	高麗川	1996	H8	20	実施済	実施済	224.80	
	2	高根学童保育室	高根	2013	H25	3	実施済	実施済	169.76	高根小学校敷地内に設置
	3	武蔵台学童保育室	武蔵台	2011	H23	5	実施済	実施済	149.94	武蔵台小学校に併設
	4	高萩学童保育室	高萩	2006	H18	10	実施済	実施済	173.26	高萩小学校に併設
	5	高麗学童保育室	高麗	1997	H9	19	実施済	実施済	119.22	
	6	高萩北学童保育室	高萩北	2003	H15	13	実施済	実施済	200.97	高萩北小学校に併設
	7	高麗川かえで学童保育室	高麗川	2008	H20	8	不要	不要	167.17	高麗川小学校に併設
ウ) その他施設	1	児童ふれあいセンター	高萩	1979	S54	37	不要	不要	389.09	
	2	高根児童室	高根	1977	S52	39	不要	不要	—	高根小学校に併設
合計									3,530.91	

#### ② 施設の現状

##### ア) 保育所

- ・ 市内に3施設あり、全て単独施設となっています。高根保育所は築30年以上、高麗川保育所及び高麗保育所は築20年以上経過しています。
- ・ 旧耐震基準で建設された高根保育所は、平成26年度に耐震診断を実施し、耐震性を有していることが確認されています。

##### イ) 学童保育室

- ・ 市内に7施設あり、各小学校区に1施設以上設置されています。このうち、5施設は小学校内（校舎内または敷地内）に設置されています。
- ・ 市内には、市が設置している学童保育室以外にも、民設の学童保育室が3箇所あります。

##### ウ) その他施設

- ・ 児童ふれあいセンターは、保育所を転用した施設です。耐震診断が未実施で、老朽化が進んでいます。
- ・ 高根児童室は、高根小学校校舎内に併設されています。

### ③ 施設の課題

#### ア) 保育所

- ・ 長期的な維持管理計画が策定されておらず、計画的な修繕・改善が行われていません。また、大規模な修繕や改修を実施する際には、施設利用者への周知や理解を図る必要があります。

#### イ) 学童保育室

- ・ 児童数の増減に対応した適切な配置を進める必要があります。また、小学校から離れた場所に設置される施設では、児童の安全面で課題があります。

#### ウ) その他施設

- ・ 児童ふれあいセンターは、耐震診断が未実施であり、耐震診断により補強工事が必要となった場合、今後の使用年数や利用状況、施設の設置目的などを考慮し、大規模改修を含めた総合的な維持管理の方針を判断する必要があります。

### ④ 個別基本方針

#### ア) 保育所

- ・ 少子化による人口構成の変化や今後の保育需要を踏まえ、長期的な維持管理計画を策定し、計画的な修繕・改善を進めます。併せて、公共建築物全体での最適化を進める中で、今後の需要動向を見定めながら、必要な施設の更新などを行います。また、施設の地域性や充足度を考慮しながら、民間保育施設との連携を図ります。

#### イ) 学童保育室

- ・ 公共建築物全体での最適化を進める中で、今後の需要動向や地域性を見定めながら、必要な施設の更新や統廃合などを行います。

#### ウ) その他施設

- ・ 児童ふれあいセンターは、耐震診断を実施し、診断結果を踏まえた上で、施設の利用状況や必要性などを勘案しながら、公共建築物全体での最適化と併せて、今後の方向性を検討します。

### ⑤ 市民ワークショップの意見

市民ワークショップでは、子育て支援施設について、以下のような意見が出ています。

- ・ 保育所や学童保育室は、『今後の日高市における人口流入を支える重要な施設』であり、『保育所の待機児童数の少なさ』や『学童保育室の6年生までの入所』は参加者からの評価が高い。しかしながら、『子育て世代の親同士が出会う場所がなかなか無い』、『身近に公園が少ない』ことなどから、『民間と協力しながら、施設や機能の充実を図る』、『他市にあり本市には設置されていない児童館など、子育て支援のための新たな機能の導入』などを検討すべきである。また、『学童保育室の一部は利用人数に対して規模が小さい』ことへの対応や、『学童保育室は、小学校や中学校との併設を基本として設置』を検討すべきである。

#### (4) 保健・福祉施設

##### ① 施設の概要

- ・ 保健・福祉施設は、総合福祉センター「高麗の郷」と、生涯学習センター内にある保健相談センターの計2施設があります。

##### ■保健・福祉施設一覧

No	名称	地区名	建設年	築年数	耐震診断	耐震改修	延べ面積(m <sup>2</sup> )	備考	
1	総合福祉センター 「高麗の郷」	高麗	1996	H8	19	不要	不要	5,298.00	
2	保健相談センター	高麗川	1989	H1	26	不要	不要	—	生涯学習センターに併設
合計							5,298.00		

##### ② 施設の現状

- ・ 総合福祉センター「高麗の郷」は、市内で唯一の福祉関係の総合施設です。築20年程度が経過し、施設や設備の老朽化が進行しています。指定管理者制度による維持管理が行われており、小規模修繕等は指定管理者が行っています。
- ・ 保健相談センターは、生涯学習センターに併設されています。

##### ③ 施設の課題

- ・ 総合福祉センター「高麗の郷」は、大規模修繕や改善が行われていないことから、施設の一部で老朽化が進行しています。また、長期的な維持管理計画が策定されおらず、計画的な修繕・改善が行われていません。
- ・ 保健相談センターは、築20年以上が経過していますが、長期的な維持管理計画が策定されていないため、計画的な修繕・改善が行われていません。

##### ④ 個別基本方針

- ・ 総合福祉センター「高麗の郷」は、市内で唯一の福祉関係施設として、さらなる拠点性を高めるために、施設の長寿命化を図ることを基本とし、公共建築物全体の最適化の中で、機能の複合化などを検討します。また、指定管理者との役割分担を整理しながら、長期的な維持管理計画を策定し、計画的な修繕・改善を進めていきます。
- ・ 保健相談センターは、機能の維持を前提として、公共建築物に関する方針に沿って、配置の最適化を図ります。

⑤ 市民ワークショップの意見

市民ワークショップでは、保健・福祉施設について、以下のような意見が出ています。

- ・ 保健相談センターは、『子育て世代の親同士が会う場所』のため、『普段から乳幼児が集えるような工夫が必要でもっと活用すべき』である。
- ・ 総合福祉センターは、『市内で唯一の福祉施設であることから、今後も適切に維持管理すべき』である。

## (5) 市民文化系施設

### ① 施設の概要

- ・ 市民文化系施設は、生涯学習センター（図書館）と、公民館が各地区にあり6施設、また、その他施設として、高麗郷民俗資料館と高麗郷古民家「旧新井家住宅」の2施設、計9施設があります。

#### ■市民文化系施設一覧

No	名称	地区名	建設年		築年数	耐震診断	耐震改修	延べ面積(m <sup>2</sup> )	備考
ア) 生涯学習センター	1 生涯学習センター（図書館）	高麗川	1989	H1	26	不要	不要	3,923.00	教育センター、保健相談センターを併設
イ) 公民館	1 高麗公民館	高麗	1975	S50	41	未実施	未実施	855.74	高麗出張所、文化財室を併設
	2 高麗川公民館	高麗川	1976	S51	40	未実施	未実施	732.00	
	3 高萩公民館	高萩	1973	S48	42	実施済	未実施	720.75	
	4 高麗川南公民館	高根	1980	S55	36	未実施	未実施	790.68	高根出張所を併設
	5 高萩北公民館	高萩北	1981	S56	34	未実施	未実施	812.32	
	6 武蔵台公民館	武蔵台	1983	S58	33	不要	不要	1,258.05	武蔵台出張所を併設
ウ) その他施設	1 高麗郷民俗資料館	高麗	1962	S37	54	未実施	未実施	310.10	
	2 高麗郷古民家「旧新井家住宅」	高麗	-	-	-	実施済	実施済	843.74	
合計								10,246.38	

### ② 施設の現状

#### ア) 生涯学習センター（図書館）

- ・ 会議室や図書館の他に、教育センターや保健センターが併設されています。
- ・ 築20年以上が経過し、老朽化が進んでいます。

#### イ) 公民館

- ・ 地区ごとに1箇所ずつ設置され、地域におけるまちづくりや生涯学習活動の拠点となっています。
- ・ 新耐震基準で建設された武蔵台公民館を除く5つの施設のうち、高萩公民館は耐震診断を実施しましたが、残りの4つの施設は、耐震診断が未実施です。
- ・ 全ての施設で築30年以上が経過し、老朽化が進んでいます。

#### ウ) その他施設

- ・ 高麗郷民俗資料館は、市内で唯一の歴史・文化に関する施設ですが、老朽化が進行し、耐震診断が未実施です。
- ・ 高麗郷古民家「旧新井家住宅」は、平成26年に国の登録有形文化財（建造物）に指定されています。

### ③ 施設の課題

#### ア) 生涯学習センター（図書館）

- ・ 築20年以上が経過していますが、長期的な維持管理計画が策定されていないため、計画的な修繕・改善が行われていません。

#### イ) 公民館

- ・ 全ての施設で築30年以上が経過し、老朽化が進行しています。また、武蔵台公民館を除く5つの施設のうち、高萩公民館以外の4つの施設で耐震診断が未実施です。耐震診断により補強工事が必要となった場合、今後の使用年数や利用状況などを考慮しながら、市民ニーズに的確に対応できるよう、今後の施設の在り方や方向性を検討していく必要があります。

#### ウ) その他施設

- ・ 高麗郷民俗資料館は、老朽化が進行していることや、バリアフリー対策が行われていないこと、展示室のリニューアルが必要なことなど、資料館としての機能を向上させていく必要があります。また、近接する観光資源を有効に活用する方策を検討する必要があります。
- ・ 高麗郷古民家「旧新井家住宅」は、国の登録有形文化財（建造物）であることから、現状を適切に維持保全していく必要があります。

### ④ 個別基本方針

#### ア) 生涯学習センター（図書館）

- ・ 長期的な維持管理計画を策定し、計画的な修繕・改善を進めていきます。併せて、公共建築物全体の最適化を図る中で、機能の再配置など、市民文化施設としての機能を向上させ、拠点性を高めるための検討を行います。

#### イ) 公民館

- ・ 耐震診断を実施し、診断結果を踏まえた上で、地域におけるまちづくりや生涯活動の拠点として、機能の維持を前提とした複合化や多機能化など、公共建築物全体での最適化に併せて、適切な配置や更新を図ることを検討します。

#### ウ) その他施設

- ・ 高麗郷民俗資料館は、老朽化が進行していることや、バリアフリーに未対応であることなどから、他施設との複合化など、公共建築物全体での最適化に併せて、近接する高麗郷古民家「旧新井家住宅」や巾着田などの観光資源と連携した、新たな施設の在り方について検討を進めます。
- ・ 高麗郷古民家「旧新井家住宅」は、国の登録有形文化財（建造物）であり、歴史的・文化的な価値を保存するため、現状の適切な維持保全に努めます。

## ⑤ 市民アンケート結果

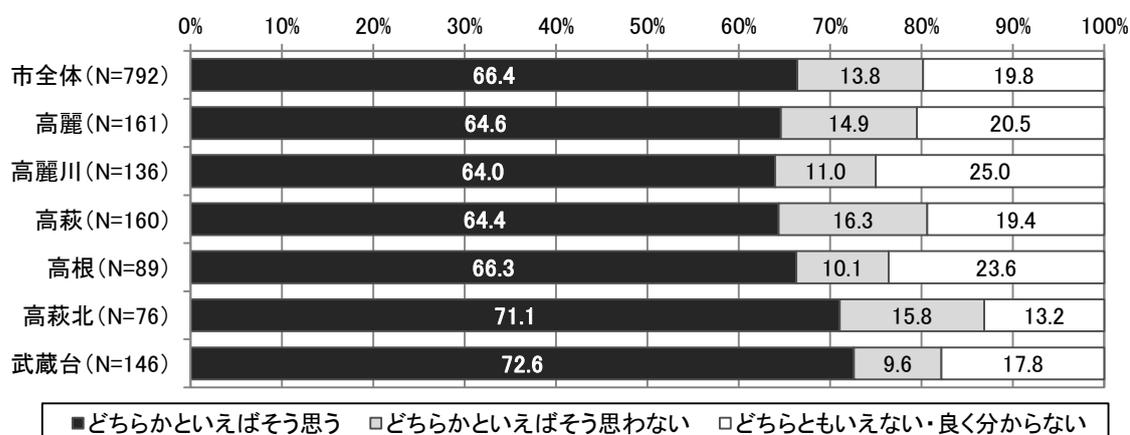
平成25年度調査研究における市民アンケート調査結果では、以下のようになっています。

### ●今後の公民館の機能拡張

問. 今後あるべき市の施設の方向性についてどうお考えですか。

「公民館は、社会教育機能だけに留まらず、地域における行政サービスの提供や地域活動を支援するなどの機能も兼ね備えるよう機能拡張していくべき」

市全体では、約3分の2が「どちらかといえばそう思う（＝機能拡張していくべき）」と回答しています。

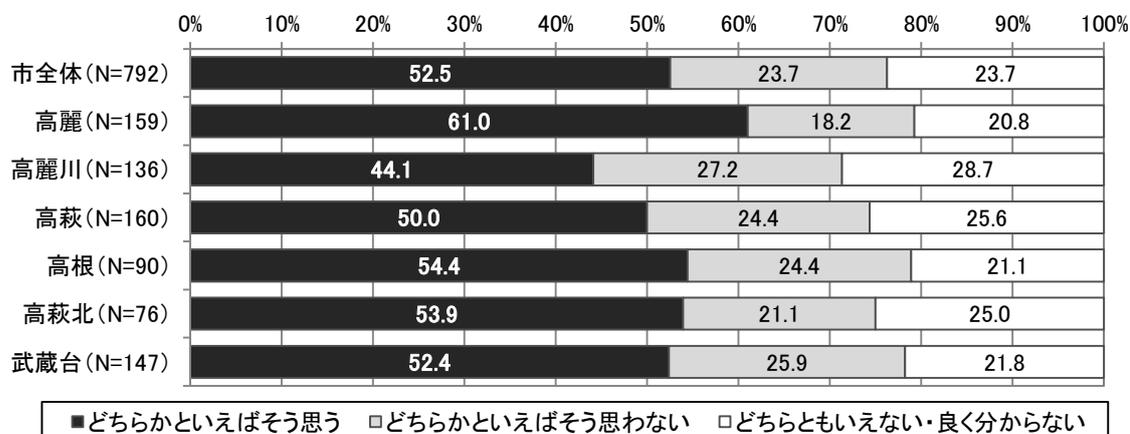


### ●今後の公民館の小学校区ごとの配置

問. 今後あるべき市の施設の方向性についてどうお考えですか。

「公民館は現在のまま小学校区ごとに配置をするべき」

全ての地区で「どちらかといえばそう思う（＝小学校区ごとに配置をするべき）」の回答が、「どちらかといえばそう思わない（＝小学校区ごとに配置をするべきではない）」の回答を上回っています。



## ⑥ 市民ワークショップの意見

市民ワークショップでは、市民文化系施設について、以下のような意見が出ています。

- ・ 公民館は、『耐震性に不安がある』、『老朽化が進行している』、『暗くて使用しづらい』、『駐車場が不足していて利用しづらい』などの状況となっている。公民館や生涯学習センターなどは、『適正な負担を利用者に求めるべき』、『夜間時間の利用を拡大すべき』、『申込みの簡素化など利用者の実情に合わせた運営に転換していくべき』であり、『地域の拠点形成する核となる施設』であることから、『新たな在り方を検討すべき』である。
- ・ 高麗郷民俗資料館は、『駐車場が無い』、『分かりづらい、入りづらい』、『老朽化が進んでいる』、『休館していることが多い』ことから、『巾着田と併せて利活用すべき』である。
- ・ 高麗郷古民家「旧新井家住宅」は、『巾着田と併せてシティプロモーションとして活用すべき』である。

## (6) スポーツ・レクリエーション系施設

### ① 施設の概要

- ・スポーツ・レクリエーション系施設は、文化体育館「ひだかアリーナ」、市民プール、北平沢運動場、総合公園の計4施設があります。なお、文化体育館「ひだかアリーナ」は、コンサートや講演会など、文化振興の事業に利用され、市民文化系施設としての機能も有しています。

#### ■スポーツ・レクリエーション系施設一覧

No	名称	地区名	建設年		築年数	耐震診断	耐震改修	延べ面積(m <sup>2</sup> )	備考
1	文化体育館「ひだかアリーナ」	高麗川	2002	H14	14	不要	不要	7,510.00	
2	市民プール	高麗川	1978	S53	37	未実施	未実施	193.00	
3	北平沢運動場	高麗川	1989	H1	26	不要	不要	39.69	
4	総合公園	高萩	1991	H3	25	不要	不要	594.11	
合計								8,336.80	

### ② 施設の現状

- ・市民プールは、築37年と老朽化が進行し、耐震診断が未実施です。
- ・文化体育館「ひだかアリーナ」と総合公園は、平成27年度から指定管理者制度による維持管理が行われており、小規模修繕等は指定管理者が行っています。
- ・北平沢運動場は、県道飯能寄居線バイパス工事に伴い、平成26年3月末で一部の利用を休止しています。一方で、横手台地内に新たな運動場を整備しており、平成28年中に開設する予定です。

### ③ 施設の課題

- ・市民プールは、老朽化が進行していることから、維持管理費用が増加しています。また、耐震診断が未実施であることから、利用者の安全面で課題があります。一方で、利用状況（利用頻度や利用者の居住地区）に偏りが見受けられ、今後の在り方を見直す必要があります。
- ・文化体育館「ひだかアリーナ」は、築13年と比較的新しい建物ですが、長期的な維持管理計画が策定されておらず、計画的な修繕・改善が行われておりません。また、スポーツ振興の向上を図るため、拠点性を高める必要があります。

### ④ 個別基本方針

- ・文化体育館「ひだかアリーナ」や総合公園は、スポーツ振興の拠点性をさらに高めるため、公共建築物全体での最適化を図る中で、施設機能の強化や複合化を検討します。また、指定管理者との役割分担を整理しながら、長期的な維持管理計画を策定し、計画的な修繕・改善を進めます。
- ・市民プールは、老朽化の進行に伴う維持管理費用の増加や、利用者1人当たりのコストが高いことなどから、利用状況や施設整備に対する費用対効果等を踏まえた上

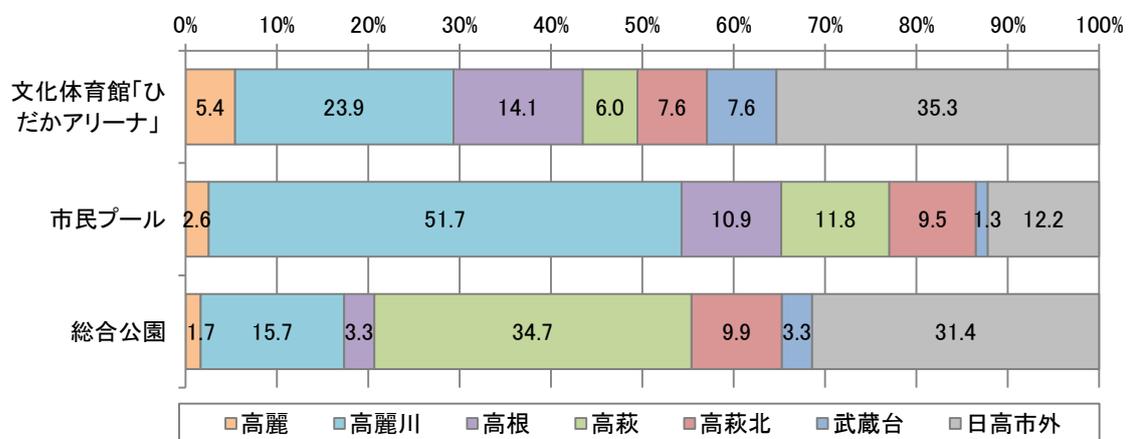
で、公共建築物全体での最適化を図る中で、施設の廃止を含めた今後の方向性について検討を進めます。

### ⑤ 利用者アンケート結果

平成25年度調査研究における利用者アンケート調査結果では、以下のようになっています。

問. 住んでいる学校区はどこですか

市民プールは、高麗川地区が全体の半数以上を占めていますが、日高市外は12.2%となっています。一方、文化体育館「ひだかアリーナ」及び総合公園では、日高市外が3割以上を占めています。



### ⑥ 市民ワークショップからの意見

市民ワークショップでは、スポーツ・レクリエーション系施設について、以下のような意見が出ています。

- ・ スポーツ・レクリエーション系施設は、『市内に点在しているため利用するのに不便』であり、現在整備中の（仮称）横手台グラウンドを含めて、『スポーツ・レクリエーション系施設全体で利用方法等を調整し、無駄な施設は削減していくべき』である。
- ・ 文化体育館「ひだかアリーナ」は、『施設内容や利用方法などが市民に周知されていない』ことから、『市民への情報発信が必要』である。また、指定管理者制度により運営が行われているが、『利用料が高い』、『運営スタッフが施設や器具を理解していない』との意見も出ている。
- ・ 市民プールは、『近隣の小・中学校との連携によるプール総数の削減』、『流れるプールなど新たな整備などによる集客力アップを図り、市内外から誰もが遊びに来るような施設へ転換すべき』である。『新たな整備ができないのであれば、維持管理費面から廃止』、『優れた立地を活かした商業施設の誘致などを検討すべき』である。

## (7) 公営住宅

### ① 施設の概要

- ・市営住宅は、公営住宅法に基づき、住宅セーフティネットとして住宅に困窮する低所得者に対する住宅として供給され、本市では、3棟110戸の市営住宅を供給・管理しています。

#### ■公営住宅一覧

No	名称	地区名	建設年		築年数	耐震診断	耐震改修	延べ面積(m <sup>2</sup> )	備考
1	市営住宅 A棟	高麗川	1971	S46	45	実施済	実施済	1,391.43	
2	市営住宅 B棟	高麗川	1972	S47	44	実施済	実施済	1,855.23	
3	市営住宅 C棟	高麗川	1973	S48	43	実施済	不要	1,969.79	
4	集会所	高麗川	1973	S48	43	未実施	未実施	82.65	
合計								5,299.10	

### ② 施設の現状

- ・築40年以上が経過しており、老朽化が進行しています。2棟の居住棟は、耐震補強工事が完了していますが、集会所は耐震診断が未実施です。
- ・平成25年5月に「日高市営住宅長寿命化計画」を策定し、計画的な修繕・改善を進めています。

### ③ 施設の課題

- ・築40年以上が経過し、老朽化の進行により、維持管理費用が増加していることから、「日高市営住宅長寿命化計画」に基づき、計画的に修繕・改善を進めていく必要があります。
- ・集会所は耐震診断が未実施であり、早急な対応が必要です。

### ④ 個別基本方針

- ・入居者の安全を確保するため、「日高市営住宅長寿命化計画」に基づき、計画的に修繕・改善を行い、適切な維持管理に努めます。
- ・将来的な需要を踏まえながら、入居状況や老朽化の状況により、入居者や地域との調整の上、段階的な廃止や民間賃貸住宅の活用など、今後の在り方や方向性を検討します。

### ⑤ 市民ワークショップからの意見

市民ワークショップでは、公営住宅について、以下のような意見が出ています。

- ・『古くて汚いイメージ』であり、『今後の方向性を検討すべき』である。

## (8) 産業系施設

### ① 施設の概要

- 産業系施設として、高麗農村研修センターと高萩南農村研修センターの計2施設があります。

#### ■産業系施設一覧

No	名称	地区名	建設年		築年数	耐震診断	耐震改修	延べ面積(m <sup>2</sup> )	備考
1	高麗農村研修センター	高麗	1992	H4	23	不要	不要	233.28	
2	高萩南農村研修センター	高萩	1978	S53	38	未実施	未実施	138.76	
合計								372.04	

### ② 施設の現状

- 高麗農村研修センターは耐震性を満たしています。
- 高萩南農村研修センターは、築38年が経過し、老朽化が進んでいることから、適宜修繕を行っていますが、耐震診断が未実施です。

### ③ 施設の課題

- いずれの施設も、利用者が限られ、稼働率は低位で推移しています。また、長期的な維持管理計画が無く、計画的な修繕・改善が行われていません。
- 高萩南農村研修センターは、老朽化が進行しており、耐震診断が未実施です。

### ④ 個別基本方針

- 利用状況や老朽化の状況、費用対効果などを考慮しながら、他の施設への機能の複合化を図るなど、公共建築物全体での最適化と併せて、今後の在り方や方向性を検討します。

### ⑤ 市民ワークショップからの意見

市民ワークショップでは、産業系施設について、以下のような意見が出ています。

- 農村研修センターは、『利用率が低いことから、利用方法の在り方などの検討を進め、利用しやすい運営方法を検討すべき』であり、『もしできないのであれば、廃止や周辺施設への統合を検討』、『高萩南農村研修センターは隣接してJAの直売所があることなどから、JAとの連携なども検討』すべきである。

## (9) 供給処理施設

### ① 施設の概要

- 供給処理施設は、清掃センターと一般廃棄物最終処分場の計2施設があります。

#### ■供給処理施設一覧

No	名称	地区名	建設年		築年数	耐震診断	耐震改修	延べ面積(m <sup>2</sup> )	備考
1	清掃センター	高麗川	1973	S48	42	不要	不要	1,418.85	
2	一般廃棄物最終処分場	高麗川	1992	H4	23	不要	不要	107.12	浸出水処理施設管理棟
合計								1,525.97	

### ② 施設の現状

- 清掃センターは、築42年が経過しています。また、焼却施設が稼働を停止してから13年が経過しており、施設の劣化や腐食が進んでいます。
- 一般廃棄物最終処分場は、築23年が経過し、老朽化が進んでいます。

### ③ 施設の課題

- 清掃センターは、焼却施設としての機能を終えていることから、解体及び解体後の施設整備の在り方について、早期に対応を行う必要があります。
- 一般廃棄物最終処分場は、計画的な修繕や機器の更新を図る必要があります。

### ④ 個別基本方針

- 清掃センターは、解体手法や財源等の調査研究、解体後の施設整備の在り方について早期に検討を進め、解体までの間、適正な維持管理に努めます。
- 一般廃棄物最終処分場は、現在の埋め立て計画期間の平成33年以降も使用できるよう、適切な維持管理に努めます。

## (10) その他施設

### ① 施設の概要

- ・ その他施設として、武蔵高萩駅自由通路や巾着田（管理事務所等）の他に、休憩舎や公衆トイレが18施設あります。

#### ■その他施設一覧

No	名称	地区名	建設年		築年数	耐震診断	耐震改修	延べ面積 (㎡)	備考
1	武蔵高萩駅自由通路	高萩	2005	H17	11	不要	不要	608.00	
2	巾着田	高麗	1995	H7	20	不要	不要	229.56	
3	休憩舎・公衆トイレ (計18施設)	—	—	—	—	—	—	306.79	
合計								1,144.35	

#### ■休憩舎・公衆トイレ一覧

No	名称	地区名	建設年		築年数	耐震診断	耐震改修	延べ面積 (㎡)	備考
3-1	滝沢の滝休憩舎	高麗	1988	S63	28	不要	不要	7.29	
3-2	駒高休憩舎	高麗	1978	S53	38	不要	不要	18.06	
3-3	天神社休憩舎	高麗川	1982	S57	34	不要	不要	20.00	
3-4	白銀平休憩舎	高麗川	1986	S61	30	不要	不要	20.25	
3-5	滝沢の滝入口休憩舎	高麗川	1988	S63	28	不要	不要	20.25	
3-6	日和田山公衆トイレ	高麗	2008	H20	8	不要	不要	22.70	
3-7	駒高公衆便所	高麗	1977	S52	39	不要	不要	18.00	
3-8	武蔵高萩駅前公衆トイレ	高萩	1996	H8	20	不要	不要	22.15	
3-9	高麗川駅かわせみ手洗館	武蔵台	1992	H4	23	不要	不要	38.16	
3-10	台公衆トイレ	高麗	1981	S56	34	不要	不要	19.51	
3-11	建光寺公衆トイレ	高麗川	1982	S57	33	不要	不要	8.64	
3-12	天神社公衆トイレ	高麗川	1982	S57	33	不要	不要	17.92	
3-13	満蔵寺公衆トイレ	高麗	1983	S58	41	不要	不要	8.64	
3-14	霊巖寺公衆トイレ	高麗川	1983	S58	32	不要	不要	8.64	
3-15	野々宮公衆トイレ	高麗川	1987	S62	34	不要	不要	9.90	
3-16	新井橋公衆トイレ	高麗川	1981	S56	34	不要	不要	18.58	
3-17	白銀平公衆トイレ	高麗川	1975	S50	40	不要	不要	12.00	
3-18	天神橋下公衆トイレ	高麗	1971	S46	44	不要	不要	16.10	
合計								306.79	

## ② 施設の現状

- ・ 武蔵高萩駅自由通路は、築10年が経過しましたが、良好に維持管理されています。
- ・ 巾着田（管理事務所等）は、築20年が経過し、老朽化が進行しています。
- ・ 休憩舎は、基本的に維持管理が行われておらず、老朽化の状況が把握できていません。
- ・ 公衆トイレは、清掃業務を地元区や隣接施設、近隣住民に委託して管理しています。

## ③ 施設の課題

- ・ 武蔵高萩駅自由通路は、安全性を維持するために、今後も良好な状態で維持管理を行う必要があります。
- ・ 巾着田（管理事務所等）は、老朽化が進行しており、維持管理費用が増加していますが、本市を代表する観光施設であることから、適切な修繕・改善を行う必要があります。
- ・ 休憩舎は、老朽化の状況把握を行うとともに、市が管理する必要性など、施設の必要性について検討する必要があります。
- ・ 公衆トイレは、ほとんど使用されていない施設や、老朽化が著しいトイレがあり、市が管理する必要性など、施設の在り方について検討する必要があります。

## ④ 個別基本方針

- ・ 武蔵高萩駅自由通路は、利用者の安全性を維持するため、長期的な維持管理計画を策定し、適切な維持管理に努めます。
- ・ 巾着田（管理事務所等）は、重要な観光資源であることから、劣化状況に応じた適切な修繕・改善を行い、観光施設としての機能維持に努めるとともに、民間活力導入の可能性を検討します。
- ・ 休憩舎は、必要に応じて機能の維持・向上を図るため、計画的な修繕や改善を検討します。併せて、地元区や関係施設への移譲や廃止について検討します。
- ・ 公衆トイレは、必要に応じて機能の維持・向上を図るため、計画的な修繕や改善を検討します。併せて、修繕計画に基づき、地元区や関係施設への移譲や廃止について検討します。

## ⑤ 市民ワークショップからの意見

市民ワークショップでは、その他施設について、以下のような意見が出ています。

- ・ 巾着田は、『地域が作り上げてきた市の観光資源』であり、『多くの観光客を集め、日高市のシティプロモーションの中で大きな割合を占めている』とともに、市においても地域の核となる場所となっており、利用料により市の中では黒字化している施設であることから、『今後も市が管理・運営する』、『観光客が毎年来るように、巾着田周辺の景観は今後とも維持保全すべき』である。

### 3-3

## インフラ施設の施設ごとの管理に関する基本的な方針

### (1) 道路

#### ① 施設の概要

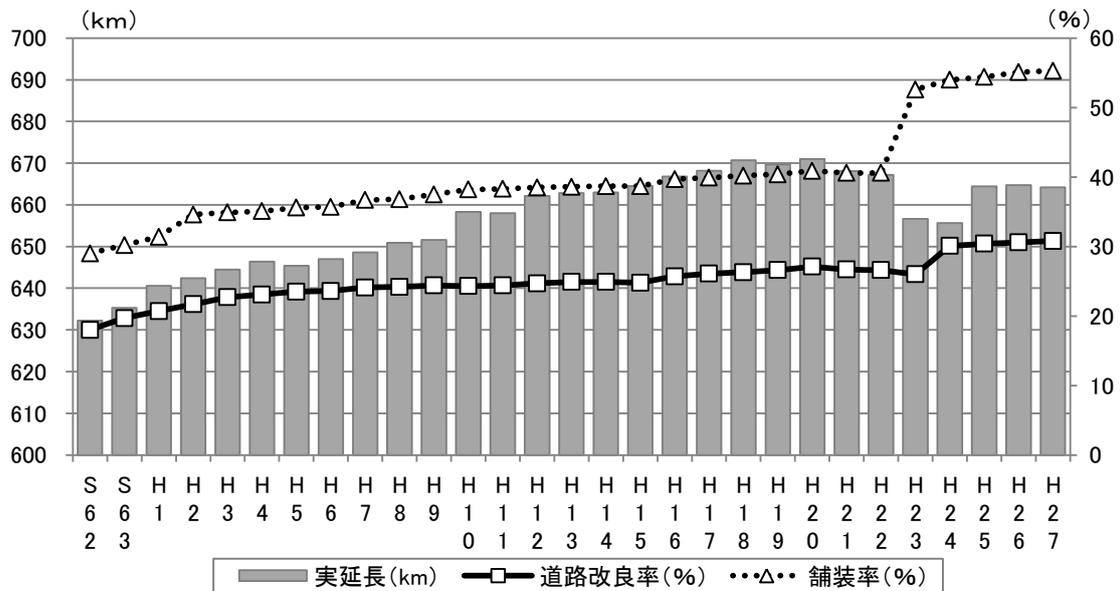
- 本市が管理する道路は、平成27年4月1日現在、約664.2kmとなっています。このうち、道路改良率は30.8%、道路舗装率は55.3%となっています。

■道路概要(平成27年4月1日現在)

	1級(幹線) 市道	2級(幹線) 市道	その他 市道	合計
実延長(m)	54,914	31,874	577,362	664,150
道路面積(m <sup>2</sup> )	487,300	173,545	1,987,268	2,648,113

道路	改良済延長(m)	204,598
改良	道路改良率(%)	30.8

道路	舗装済延長(m)	367,548
舗装	舗装率(%)	55.3



#### ② 施設の状況

- 幹線道路については、既存の幹線道路等舗装修繕計画に基づき、路面性状調査による客観的な劣化状況の把握及び修繕を実施しています。
- 幹線道路以外の道路については、担当職員による日常的な巡視の他に、市民や職員からの情報提供を受け、維持管理に役立てています。
- 道路補修は、シルバー人材センターへの委託により行っています。

③ 施設の課題

- ・ 道路は、老朽化の進行により、修繕箇所が多くなってきており、維持管理費が増加しています。

④ 個別基本方針

- ・ 市民の日常生活に欠かせないライフラインであることから、安全性や利便性の確保を図り、幹線道路等舗装修繕計画に基づく計画的な維持管理に努めます。また、コストの縮減や財政負担の平準化を図りつつ、道路の重要性や整備の優先性を総合的に判断し、予防保全的な維持管理に努めます。

## (2) 橋梁

### ① 施設の概要

- ・本市の橋梁のうち、橋長15m以上の橋梁は、平成27年4月1日現在、27橋あります。

### ② 施設の状況

- ・橋長15m以上の橋梁27橋のうち、25橋については、平成27年9月に「日高市橋梁長寿命化修繕計画」を策定し、計画に基づく修繕を実施しています。また、橋梁は5年に1回、近接目視による定期点検が義務化されています。
- ・担当職員による日常的な巡視の他に、市民や職員からの情報提供を受け、維持管理に役立てています。

### ③ 施設の課題

- ・橋梁は特殊部材が多く、また、触診や打音等の点検方法から健全性を判断しなければならぬため、専門性が必要であり、点検費用の確保が必要です。
- ・老朽化が進行し、維持管理費が増加しており、計画的な修繕・架け替えが必要です。

### ④ 個別基本方針

- ・市民の日常生活に欠かせないライフラインであることから、安全性や利便性の確保を図り、「日高市橋梁長寿命化修繕計画」に基づく計画的な維持管理に努めます。また、コストの縮減や財政負担の平準化を図りつつ、予防保全的な維持管理に努めます。

### (3) 都市公園等

#### ① 施設の概要

- ・本市の公園は、平成27年4月1日現在、都市計画公園として12か所131,414.77㎡、都市計画決定をしていない公園として62か所208,107.50㎡があります。

#### ■公園等一覧

区分	種別	公園数	面積 (㎡)	公園名
都市計画公園	総合公園	1か所	110,730.77	日高総合公園
	街区公園	11か所	20,684.00	昭和公園、愛宕公園、八幡公園、三王塚公園、岩の本公園、西台山公園、木綿沢公園、七曲り公園、赤坂公園、大雀巣公園、入口公園
	合計	12か所	131,414.77	—
都市計画決定をしていない公園等	特殊公園(風致)	1か所	52,268.01	巾着田曼珠沙華公園
	都市緑地	2か所	90,325.00	榎田緑地、丘の上公園
	街区公園	42か所	57,323.92	中北谷公園、中の田公園、天神公園、見晴らし公園、相原東公園、相原中央公園、相原西公園、高根公園、高根の池公園、砂の入公園、榎田公園、峯両谷公園、峯両谷東公園、四反田堀公園、六ツ塚公園、上ノ台公園、かどっこ公園、山脈公園、ロケット公園、なかよし公園、どかん公園、バスケット公園、諏訪ノ下公園、八幡久保公園、富士見公園、原宿台公園、高根台公園、明婦中央公園、明婦地藏公園、わかくさ公園、駒寺西公園、駒寺公園、たかはぎ上ノ台公園、上ノ台東公園、たかはぎ新宿公園、向方公園、高麗川1丁目公園、高麗川2丁目西公園、高麗川2丁目東公園、高麗川3丁目公園、ふれあい公園、ひまわり公園
	緑道	17か所	8,190.57	峠下北緑道、峠下南緑道、榎田緑道、砂の入北緑道、砂の入中央緑道、砂の入南緑道、峯両谷緑道、伊用緑道、さるすべり緑道、びょうやなぎ北緑道、びょうやなぎ南緑道、つつじ北緑道、つつじ南緑道、えごのき緑道、はくもくれん緑道、ゆきやなぎ緑道、アベリア緑道
	合計	62か所	208,107.50	—
合計		74か所	339,522.27	—
広場(全て借地)		4か所	19,753.00	新堀区ちびっこ広場、高麗川地区ちびっこ広場、高萩地区第3ちびっこ広場、農村広場、かに沢の広場、田波目ふれあい広場

#### ■公園関連建築物一覧

No	名称	地区名	建設年	築年数	耐震診断	耐震改修	延べ面積(㎡)	備考	
1	中の田公園トイレ	武蔵台	1989	H1	26	不要	不要	46.80	
合計								46.80	

## ② 施設の状況

- ・ 昭和50年代に開設された公園が多く、開設後30年以上が経過し、老朽化が進行しています。
- ・ 年に1度、専門業者による施設点検が実施されています。また、担当職員による巡回による目視確認の他に、市民や職員からの情報提供を受け、維持管理に役立てています。

## ③ 施設の課題

- ・ 必要に応じた施設の整備を行っているが、施設の老朽化により、維持管理費用が増加しています。また、中長期的な修繕・更新に関する計画が策定されていないことから、計画的な修繕・改善が行われていません。
- ・ 利用頻度が乏しい施設の今後の在り方や、施設の老朽化による安全性確保のための改善や更新を検討する必要があります。

## ④ 個別基本方針

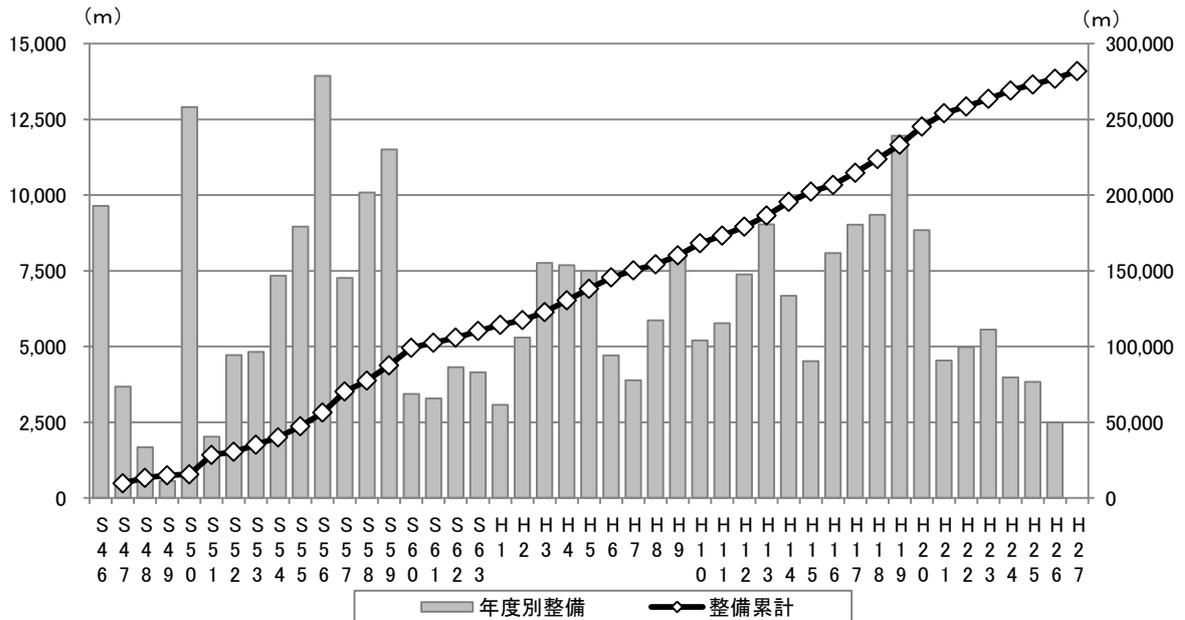
- ・ 施設の安全性確保や計画的な修繕・改善を図るため、中長期的な修繕・更新に関する計画を策定します。併せて、利用頻度が乏しい施設については、維持管理費用や更新費用を抑制するため、施設の撤去を行うことを検討します。

(4) 上水道

① 施設の概要

- ・本市の上水道は、平成27年4月1日現在、水道管は281,924.82m整備されています。
- ・また、水道関連建築物として、高岡浄水場をはじめとして、取水場や配水場があります。

■水道管の整備推移(各年4月1日現在)



■水道関連建築物一覧

No	名称	地区名	建設年	築年数	耐震診断	耐震改修	延べ面積 (㎡)	備考	
1	高岡浄水場	高麗	1976	S51	39	実施済	実施済	2,253.33	管理棟、ろ過池上屋建物、発電機室、排泥脱水処理機室、次亜塩素注入室
2	栗坪取水場等 上水施設	全域	1971 以降	S46 以降	最長 44	-	-	1,067.84	栗坪取水場（塩素滅菌室、管理棟）、武蔵台減圧場（管理棟）、高麗本郷配水場（電気室）、武蔵台配水場（流量計室）、北平沢第1取水場（電気室）、北平沢第2取水場（電気室）、北平沢中継ポンプ場（ポンプ室・電気室）、高萩第2取水場（ポンプ室・電気室）、高萩第3取水場（ポンプ室・電気室）、高萩浄水場（電気室）、高麗川配水場（管理棟・ポンプ室）、高麗本郷取水場（電気室）、横手ポンプ場（ポンプ室・電気室）、山根配水場（電気室）
合計								3,321.17	

注) 上記の他に、清流加圧場、駒高第1ポンプ場、駒高第2ポンプ場、高岡配水場、横手配水場、田波目配水場、駒高配水場があります。

## ② 施設の状況

- ・ 水道管は、昭和50年代に布設されたものが全体の約3分の1を占めており、老朽化が進行しています。同様に、浄水場などの水道関連建築物も老朽化が進行しています。
- ・ 担当職員や運転管理業務受託者が施設を回り、目視による確認を行っています。また、漏水調査の実施、市民や職員からの情報提供を受け、漏水の修理等の維持管理に役立てています。
- ・ 「日高市水道事業長期計画」（水道ビジョン）に基づき、水道管の布設や更新等を進めています。

## ③ 施設の課題

- ・ 水道管や浄水場などの改修や更新の進捗よりも、老朽化が大幅に進行しています。また、維持管理や更新に必要な財源や人材が不足し、更新計画が成り立たない状態です。
- ・ 市民への安定的な給水を維持するため、施設の健全性や耐震性の観点から、高精度の診断による更新の重要度や優先度を定め、計画的な施設の改修や更新を進める必要があります。併せて、将来の更新費用及び維持管理費用の平準化を図るため、計画的で予防保全的な維持管理を進める必要があります。
- ・ 今後の人口減少を見込んだ整備計画を検討する必要があります。

## ④ 個別基本方針

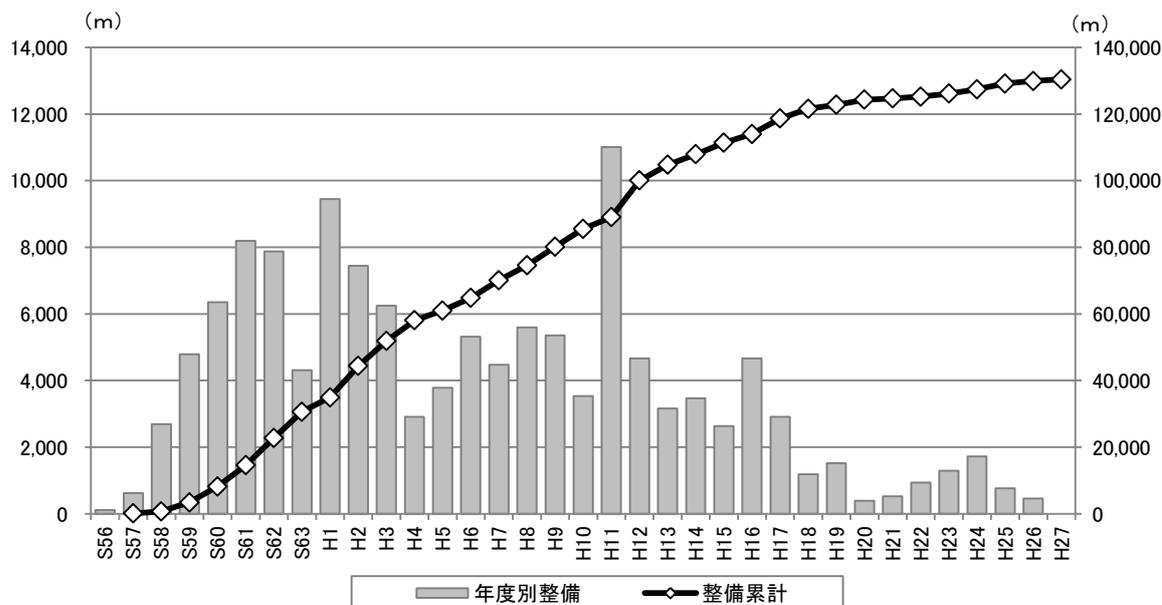
- ・ 市民の日常生活に欠かせないライフラインであることから、安全性や利便性の確保を図り、計画的な維持管理に努めます。
- ・ 平成28年度から29年度までに「日高市水道事業長期計画」（水道ビジョン）を見直し、これに併せて、「日高市水道事業整備計画」を見直す予定です。その後、総務省が公営企業に策定を求める「経営戦略」を策定する予定です。今後、これらの計画等に基づく施設整備を進めていきます。
- ・ 維持管理費用や更新費用の財源を確保するため、今後、料金改定などを検討するとともに、将来の人口減少を見据え、他の施設による代替可能性や広域連携などについても検討を進めます。

## (5) 下水道

### ① 施設の現状

- ・本市の下水道は、平成27年4月1日現在、汚水管は130,380.23m（移管分を除く）整備され、別途、雨水管も整備されています。
- ・下水道関連建築物として、浄化センター、農業集落排水施設やコミュニティ・プラントがあります。

■ 汚水管の整備推移(各年4月1日現在)



■ 下水道関連建築物一覧

No	名称	地区名	建設年	築年数	耐震診断	耐震改修	延べ面積 (㎡)	備考	
1	浄化センター	高萩	1988	S63	27	—	—	8,008.66	管理本館、処理水再利用棟、中継ポンプ場、汚泥処理棟、高度処理棟、沈砂池ポンプ場、水処理施設
2	農業集落排水施設 (大谷沢地区農業集落排水施設)	高萩	2000	H12	15	不要	不要	182.24	
3	コミュニティ・プラント (高麗汚水処理施設)	武蔵台	1977	S52	38	不明	不明	3,998.24	
合計							12,189.14		

## ② 施設の状況

- ・ 污水管は、布設後20年から30年程度経過したものが全体の約半数と、比較的新しい状態で維持されており、維持管理受託者による目視確認を行っています。また、市民からの情報提供を受け、維持管理に役立てています。
- ・ 浄化センターは、維持管理受託者が点検マニュアルを作成し、日常的な点検を行っています。
- ・ 浄化センターのうち、水処理施設は、平成26年度に実施した耐震診断結果を踏まえ、平成28年度に耐震補強工事を実施します。
- ・ 「日高市公共下水道事業計画」に基づき、下水道の整備や更新等を進めています。
- ・ 農業集落排水施設やコミュニティ・プラントによる汚水処理を行っています。

## ③ 施設の課題

- ・ 污水管は、早期に対応が必要な施設はありませんが、今後、老朽化が進行していくことから、計画的な修繕・更新が必要となります。
- ・ 下水道関連建築物は、維持管理に関する計画を策定し、計画に基づく適切な維持管理を進めていく必要があります。

## ④ 個別基本方針

- ・ 市民の日常生活に欠かせないライフラインであることから、安全性や利便性の確保を図り、計画的な維持管理に努めます。
- ・ 平成28年度に「日高市公共下水道事業計画」の見直しを予定しており、引き続き、計画に基づく施設整備を進めます。
- ・ 施設の安全性確保や計画的な修繕・改善を図るため、平成28年度から29年度までに「日高市浄化センター長寿命化計画」の策定を予定しており、計画に基づく適切な維持管理を図ります。併せて、平成28年度に耐震補強工事を実施します。
- ・ コミュニティ・プラントは、平成30年度を目途に、浄化センターとの統合を進めます。また、農業集落排水施設についても、公共下水道への統合を検討します。